



知れば知るほどおもしろい

# 常陸風土記の丘

春になると、約 10,000㎡の広大な土地を、約 500 本の桜が彩ります。毎年、4月上旬にはソメイヨシノ、中旬にシダレザクラ、下旬はボタンザクラと1か月を通して、多くの方が桜見物を目当てに訪れます。

さて、皆さんは、常陸風土記の丘には、多くの歴史や文化を学べる施設があることをご存知でしょうか。今回は、桜の時期だけではなく、年間通して楽しめる常陸風土記の丘の魅力についてお伝えしていきます。

☎常陸風土記の丘 Tel 23-3888





## ⑨水際公園



水面を眺めながら、ゆっくり過ごせる公園です。季節ごとに、様々な景色が楽しめます。運が良ければ、可愛い野鳥を観られることも。じっくり待つことが出会う秘訣です。

## ⑧時の門



石のモニュメントとして、古代、中世、近世、近代、現代を、それぞれ表現した「時の門」。それぞれの門をくぐり、各時代に思いを馳せてみませんか。

## ⑦会津民家



福島県会津地方の民家を移築復元したものです。この民家は、江戸時代に肝煎きもいり(名主)を務めた家で、南会津の貴重な文化遺産です。

## ⑥ちびっ子広場



獅子頭展望台前の広場。すべりだいや、アスレチックなどの遊具があり、お子さんののびのびと遊べます。

獅子頭展望台前の広場。すべりだいや、アスレチックなどの遊具があり、お子さんののびのびと遊べます。

「のまつり」に巡行するを日本一の巨大サイズにした。常陸風土記の丘の見として人気です。

奥行き：10m

# 常陸風土記の丘マップ

## ①案内所



入口から、すでに歴史の香り漂う江戸時代後期の長屋門（旧内田家）。

駐車場には、大型バス 11 台、乗用車 125 台が駐車可能です。

## ②鹿の子史跡公園（有料）



発掘調査で発見された遺跡の一部が復元されています。

住居・工房・官衙ブロックに分かれています。

武器など軍事的に必要な鉄製品を中心に生産活動を繰り広げたと考えられています。

## ③古代家屋復元エリア（有料）



石岡は、有史以前から人々の生産、生活の場としてひらけ、今から1万年以上も前の旧石器・縄文時代から弥生時代にいたる数多くの遺跡が発見されています。

この広場は、その家屋を復元したものです。

## ④展示室（有料）



市内で発掘された貴重な埋蔵文化財、遺物を遺跡別に展示しています。古代から近世にいたる石岡市のあゆみを概観できます。常設展示を中心に、企画展・特別展も行っています。

## ⑤獅子頭展望台



「石岡獅子頭」は、しまし守り役と

- 台座からの高さ：14m
- 獅子頭部 幅：10m



有料エリア

# 常陸風土記の丘が守る

## 石岡の茅葺き屋根

皆さんは、常陸風土記の丘が、茅葺き屋根の葺き替え技術継承のために、  
茅手と呼ばれる職人の育成を行っていることをご存知でしょうか。  
歴史ある石岡で茅葺き屋根の文化を守る、常陸風土記の丘の取り組みについて  
ご紹介します。



### 茅葺き屋根が多く残る石岡市

石岡市の八郷地区には、茅葺き民家が数多く残っています。その数約40棟。全国でも指折り、市町村の茅葺き屋根の面積密度は日本一です。

### 葺き替えの担い手不足が課題に

常陸風土記の丘にも、古代家屋の展示や、遺跡の復元のため茅葺き屋根の建物が多く存在しています。平成2年の開園当時から、市内の茅葺き職人であった木間塚勝吉さんが、茅葺きの維持管理に全面的にご協力いただいていた。しかし、平成16年に木間塚さんが引退された後は、技術者の不足により、軽微な補修にも苦労するようになりました。

### 茅葺きの技術を伝える仕組みづくり

「このままでは、施設が維持できない」「この地域に残る茅葺きの伝統技術が途絶えてしまう…」

そこで、常陸風土記の丘は市と協力して、茅葺きを維持できる環境を作るための取り組みをスタートしました。そのひとつが、茅葺きの技術を継承する担い手づくりです。廣山美佐雄さんを講師に迎え、市内在住の渡邊大さんと江戸達郎さんが弟子入り。廣山さんが、89歳で引退した一昨年までの間、茅葺き技術を学びました。現在は、2人で葺き替え作業を行っており、県内外から葺き替えの依頼が絶えないといわれています。

### 安定した材料の確保を目指して

人材育成の取り組みを初めて16年。常陸風土記の丘の酒井芳次所長は「人材確保の次は、材料の確保が重要」と話します。既に、材料が地域で安定して手に入られるよう取り組んでいるのだそう。  
常陸風土記の丘の挑戦はこれからも続きます。



昨年3月にメニューが一新！常陸秋そばの十割そばなどが人気

## 「<sup>まが</sup>リヤ 曲屋」

入口の長屋門をくぐると、まず目に入ってくるのが、軒の縞模様が美しい茅葺き屋根の建物「曲屋」です。「曲屋」というのは、母屋と馬屋がL字型に一体化している、伝統的民家の建築様式のひとつです。

昔懐かしい雰囲気の中、地元の食材を使ったそばや甘味などが食べられます。「園内を散策して、ほっと一息」そんな落ち着いた時間が過ごせる空間です。

### リニューアルから1年キャンペーン開催

5月1日(日)～6月30日(日)のキャンペーン期間中に、ページ左端にあるクーポン券を切り取って、曲屋にお持ちください。お食事の際に、100円キャッシュバックします。

私たちが園内をご案内します！

## 歴史ボランティア

▶園内見学の際に、歴史ボランティアが同行し、施設のご案内や、石岡市の歴史についてご説明します(感染症対策により、現在は休止中)。

対象：有料エリア・団体(10人以上)

所要時間：約1時間 費用：無料

### 歴史好きな仲間募集中！

▶歴史好きな人、歴史はあまり詳しくないけれど何か始めたいと思っている人など、大募集。ご興味があれば一度ご連絡ください。

園文化振興課 Tel 43-1111



期間：3月26日(日)～4月17日(日)

午前8時～午後5時

駐車料：普通車 500円・マイクロバス 2,000円・大型バス 3,000円・バイク 300円

※新型コロナウイルス感染症対策として、イベント・室内特別展・ライトアップは行いません。また、①マスクの着用②ソーシャルディスタンスの確保③園内での宴会・大人数での会食禁止④発熱(37.5度以上)がある人の入場禁止⑤歩道の右側一方通行を行います。ご協力をお願いします。

お食事処  
「曲屋」

クーポン券

利用可能期間

2022.5.1(日)～6.30(日)